

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

共 通	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における 競歩競技運営業務委託
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札 (一般競争入札・総合評価方式)
内 容	
【目的】 大会における競歩競技の運営に必要な業務を委託する。 【主な業務内容】 ○統括管理業務 大会の競歩運営を全体的に管理するとともに、業務の円滑な実施に必要な進行管理表等を作成 ○設営関連業務 競歩運営に必要な鉄柵、備品、給水所、仮設トイレ等の設営・撤去 ○競技運営業務 ディレクターを配置し、競歩運営を進捗管理するとともに、競技運営マニュアルを作成 ○交通規制広報業務 交通規制内容を記載したチラシや看板を制作し、周辺住民に周知 ○物流・輸送業務 競歩運営に必要な車両・ドライバーの手配・管理 【契約方法】 入札価格に加えて、本業務の履行能力等を総合的に判断して落札者を決定するため、総合評価方式の一般競争入札を採用 【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年12月26日まで	
契約方法が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	
入札・契約手続き等確認結果	
所管部署	競技運営室競技運営部競技運営課 FA : Competition

契約・調達案件 個別確認表（契約手続実施前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における競歩競技運営業務委託
契約方式	総合評価方式

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの手続きが適正に取られたものであること	● 本案件は、公益財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。	
大会経費として妥当なものであること	● 本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の競歩競技運営に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。 ● 運営・準備等に必要項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。	
事業執行にあたり、仕様書の内容が適切なものであること	● 業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。 ● 業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。 ● 成果品の内容、納品数、納品期限等が具体的に記載されていることを確認した。	
予算執行が適正なものであること	● 大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。	
予定価格が妥当なものであること	● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。	
公費の対象として適切なものであること	● 東京の価値向上に資する大会開催に向け、必要な環境整備を行う経費であることを確認した。	
契約方式の精査・確認		
契約方式が妥当なものであること	● 価格面のみならず、業務の履行に必要な資格経験、履行体制、政策的評価項目などの技術面を総合的に評価して契約相手方を決定する方式が妥当であることを確認した。	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

共 通		
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における 国立競技場外構部ステージ等整備業務	契約方法が競争入札以外の場合の理由
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団	○本契約業務は、ステージの整備に向けて、メダリストを称える表彰式や東京の魅力を発信する場としてふさわしいデザインの検討や建築確認申請を考慮した構造検討など、専門的な知識・ノウハウや高い創造性などが求められる。 ○このため、公募により、専門知識やノウハウを有する複数の事業者から具体的な手法や運営方法等の提案を受けて、その中から、最も適した内容を提示した事業者を選定することが望ましいことから、プロポーザル方式契約を採用する。
契約方法	プロポーザル方式	
内 容		
【目的】 大会が観客や選手にとって記憶に残るものとなるよう、メダリストを祝福する表彰式や東京の魅力発信等の実施場所として国立競技場の外構部にステージ等を整備（設計・施工一括方式）する。		
【主な業務内容】 ○実施設計 ステージのデザインを検討するとともに、要求水準書の各要件を満たした設計図書を作成 ○工事施行 ステージ設置工事、カメラプラットフォーム設置工事、電気設備工事など		
【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年12月26日まで		
契約締結前付議理由		
付議基準		
入札・契約手続き等確認結果		
所管部署		競技運営室競技運営部競技運営課 FA : Medal Ceremony

契約・調達案件 個別確認表（契約手続実施前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における国立競技場外構部ステージ等整備業務
契約方式	プロポーザル方式契約

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの手続きが適正に取られたものであること	● 本案件は、公益財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。	
大会経費として妥当なものであること	● 本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の国立競技場外構部ステージ等整備に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。 ● 運営・準備等に必要項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。	
事業執行にあたり、仕様書の内容が適切なものであること	● 業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。 ● 業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。 ● 成果品の内容、納品数、納品期限等が具体的に記載されていることを確認した。	
予算執行が適正なものであること	● 大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。	
予定価格が妥当なものであること	● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。	
公費の対象として適切なものであること	● 東京の価値向上に資する大会開催に向け、必要な環境整備を行う経費であることを確認した。	
契約方式の精査・確認		
契約方式が妥当なものであること	● 事業者から契約履行の具体的手段などの提案を募り、最良の提案をした者を契約相手方に決定する方式が妥当であることを確認した。	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

共 通	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における 会場運営等に係る実施計画策定及び運営業務委託
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札 (一般競争入札・総合評価方式)
内 容	
【目的】 大会で使用する各会場の諸室配置や各ステークホルダーの動線、什器の設置、観客対応等の大会運営に関する実施計画を作成するとともに、それに基づく会場運営等を実施する。 【主な業務内容】 ○実施計画の作成 基本計画を基に、大会時の運営マニュアルとして使用できる、より詳細な実施計画の作成 ○会場運営等の実施 実施計画に基づき、会場運営や観客サービス、メディア対応、競技運営補助等の業務を実施 【契約方法】 入札価格に加えて、本業務の履行能力等を総合的に判断して落札者を決定するため、総合評価方式の一般競争入札を採用 【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年12月26日まで	
契約方法が競争入札以外の場合の理由	
契約締結前付議理由	
付議基準	入札結果が「高落札率」
入札・契約手続き等確認結果	
開札日時：令和6年11月25日	
財団において、仕様内容や予定価格設定の妥当性について、改めて問題がなかったことを確認している。また、競争性と公平性が確保され、適正な競争が行われた結果であることを確認している。	
所管部署	業務室会場調整部会場調整課 FA：Venue Management

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025 世界陸上競技選手権大会における会場運営等に係る実施計画策定及び運營業務委託
契約方式	総合評価方式

確認の視点	確認内容	備考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	●公益財団法人東京2025世界陸上財団の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。	
業者選定理由が適切であること	●東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ●履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ●業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。	
落札価格が予定価格を超過していないこと	●落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。	
その他		
高落札率であるが、入札手続き等が適正であること	●調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ●定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ●仕様書を確認し、仕様上の問題がなかったことを確認した。	